新型コロナウイルス関連情報

オミクロン株対応ワクチンの接種を行っています

新型コロナウイルスの従来株とオミクロン株に対応したワクチン(以下、オミクロン株対応ワクチン)の接種を開始しています。対象は、1回目・2回目接種を完了し、前回の接種から5カ月が経過した12歳以上の全ての人です。※接種は1回のみ。

まず、60歳以上の人、基礎疾患がある人、医療従事者、市独自優先者(高齢者施設等従事者、保育士、教員等)から接種予約を受け付けています。

接種に関する最新情報や、接種の予約・空き状況などについては、市ホームページ(「福岡市 コロナワクチン」で検索)でご確認ください。インターネットを使用しない場合は、市新型コロナワクチン接種コールセンター(午前8時半~午後5時半 ☎2600・8405 F2600・8406)に問い合わせを。

陽性者への対応について

全数届け出の見直しを行いました。高齢者など重症化リスクの高い人を守るため、医療機関から保健所への発生届の対象者が、次の通り限定されます。

①65歳以上の人②入院が必要な人③重症化リスクがあり、かつ治療薬の投与または新たに酸素投与が必要と医師に診断された人④妊婦

▽①~④に該当する人=発生届が提出され、保健所から電話等で病態等に応じて、療養先を案内する連絡が入ります。

▽①~④に該当しない人=保健所からの連絡はありません。基本的には自宅療養となるため、自身で健康観察をお願いします。症状が悪化した場合は、受診した医療機関または市陽性者健康相談ダイヤル(24時間対応 ☎711・4149)へ。

療養期間の見直しについて

〈症状がある場合〉

発症日から7日間経過し、かつ症状軽快後24時間が経過した場合に、8日目から療養解除となります。ただし、10日間が経過するまでは感染リスクが残っています。自身で検温等で健康状態を確認し、感染リスクの高い場所の利用や会食等を避けるなど、自主的な感染症対策を徹底してください。※高齢者施設入所者等は、発症日から10日間経過し、かつ症状軽快後72時間経過した場合に、11日目から解除となります。

〈無症状の場合〉

従来通り、検体採取日から7日間が経過した場合に、8日目から解除となります。5日目に、検査キット(薬事承認を受けたもの)で陰性を確認した場合は、5日間経過後(6日目)に解除となります。ただし、7日間が経過するまでは、症状がある場合と同じく、自主的な感染症対策の徹底をお願いします。

詳しくは市ホームページ(「福岡市 コロナ陽性」で検索)でご確認ください。

スマホはこちらから

◇ ◇ ◇

感染の再拡大を防止するため、引き続き基本的な感染症対策を徹底しましょう。

発熱等の症状がみられたら、身近な医療機関で相談・受診をお願いします。相談する医療機関に迷ったときは、市新型コロナウイルス感染症相談ダイヤル(24時間対応 ☎711・4126 F406・5075)にお問い合わせください。

オミクロン株対応ワクチン接種 Q&A

Q.今持っている3回目・4回目の接種券は使えますか。

A.そのまま使用できます。

Q.60歳以上で、すでに4回目接種が終わっています。いつオミクロン株対応ワクチンを接種できますか。

A.前回の接種から5カ月経過後に接種できます。接種券は10月下旬から順次接種可能な時期に合わせて送付予定です。

Q.まだ2回目までの接種が終わっていません。オミクロン株対応ワクチンは接種できますか。

A.従来型ワクチンによる2回の接種が完了していない場合、オミクロン株対応ワクチンは接種できません。1回目・2回目接種は、市役所1階ロビー会場で行っています。オミクロン株対応ワクチンの接種を希望する場合は、従来型ワクチンによる早めの接種をご検討ください。

抗原定性検査キットは国が承認した「医薬品」を選びましょう

検査キットを購入する際は、国が承認した「医薬品」の検査キットを選んでください。国が性能等を審査し、承認した医薬品の検査キットには、「体外診断用医薬品」または「第1類医薬品」と表示されています。 ※「研究用」と称し販売されているものは、性能等が確認されていません。

検査キットについての詳細はこちらから

イノシシに注意を~秋から冬に多く出没します~

イノシシは本来臆病な性質ですが、興奮しているときや、至近距離で出くわした場合などは注意が必要です。夕方から早朝にかけて活発に活動します。

外出の際は、鈴など音が鳴るものを身に着けたり、懐中電灯で照らしたりするなど、音や光で人の存在を知らせる工夫をしましょう。

●イノシシに遭遇したら

イノシシに遭遇したときは、刺激を与えずに離れるか、安全な場所に身を隠し、去るのを待ちましょう。また、イノシシの子(ウリボウ)の近くには親がいることが多いため、近づかないでください。

●イノシシに餌を与えないで

餌を与えられたイノシシは、人に慣れ、市街地に頻繁に現れるようになります。重大な事故につながる恐れもあるため、絶対にイノシシに餌を与えないでください。

●イノシシを寄せ付けない

農地や家庭菜園は隙間ができないよう柵で囲い、未収穫野菜や生ごみなど、餌となるものを放置しないようにしましょう。草むらなどはイノシシの隠れ場所になります。定期的に草刈りや清掃を行いましょう。

■問い合わせ先/農業振興課 ☎711-4852 F714-4033

家庭の「下水道使用料」2カ月分を減免します

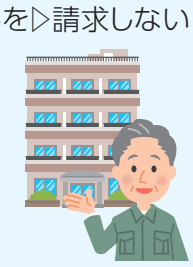
原油価格や物価高騰等の影響を受ける市民の皆さんの生活を支援するため、市は10月~11月に検針した2カ月分の下水道使用料(基本使用料+従量使用料)を全額減免します(水道料金は減免されません)。

申し込み手続きは不要です。 ※事業者は対象に含まれません。

詳しくは、市ホームページ(「福岡市 下水減免」で検索)または本紙中面折り込みの「道だより」8ページをご覧ください。

共同住宅の管理会社等の皆さんへ

下水道使用料を一括で支払っている共同住宅の管理会社等は、入居者の皆さんに支援が行き届くよう、2カ月分の下水道使用料を▷請求しない▷共益費等から差し引く―などの対応をお願いします。



■問い合わせ先/市下水道使用料減免コールセンター ☎707-3913(平日午前9時~午後5時)

福岡のスポーツチームを応援しよう!

10月後半のライジングゼファーフクオカのホームゲームは、10月17日(月)、18日(火)午後7時山形ワイヴァンズ戦です。所照葉積水ハウスアリーナ(東区香椎照葉六丁目)

「市政だより」掲載のイベント申し込みなどで記入された個人情報は、適切に管理し、目的外には使用しません。

人と動物の健康と、環境を守る「ワンヘルス」の取り組み

ワンヘルスとは

人の健康と動物の健康、環境の健全性は、生態系の中で密接につながり強く影響し合っています。それらを一つのものとして捉え、全てを守っていこうという「ワンヘルス」の考え方が、世界的に広がっています。

新型コロナウイルス感染症やサル痘など、人と動物の双方に感染する「人獣共通感染症」が、大きな問題となっています。広く知られる狂犬病や、近年社会問題になった新型インフルエンザ、牛海綿状脳症(BSE)、エボラ出血熱、鳥インフルエンザのほか、コロナウイルスによる急性呼吸器症候群(MERS(マーズ)・SARS(サーズ))などがそうで、これまでに200種類以上が確認されています。

人獣共通感染症は、「人と、人以外の脊椎動物の間で自然に移行する病気または感染症」と定義され、ペットなど私たちの身近な動物から感染するものもあります。

自然環境の破壊や気候変動、野生動物と人との関係性の変化などにより、本来野生動物が持っていた病原体が、さまざまなプロセスを経て人にも感染するようになったと考えられています。

ワンヘルスの実践 私たちにできること

「人獣共通感染症」に感染しないために、▽ペットに口移しで餌を与えるなど、過度の接触は控える▽野良犬や野良猫、野生動物に安易に触らない▽動物に触った後は、必ず手を洗う▽定期的な予防接種など、ペットの健康管理を行う―等に注意しましょう。

動物の適正飼育など、人と動物の共生社会に向けた行動もワンヘルスにつながります。

その他、自然環境を守るための省エネルギー・省資源に向けた行動や、一人一人が健康に気を配り主体的に健康づくりを行うことも、大切な取り組みです。

《国内外で報告されている主な人獣共通感染症の例》

感染症	主な感染経路	症　状
狂犬病	感染した犬などの哺乳類にかまれる	恐水症、興奮、まひ(発症すると100%死亡)
パスツレラ症	感染した犬や猫にかまれる(犬や猫は無症状)	傷の腫れ、発熱、敗血症
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	感染マダニにかまれる、まれに感染した犬猫の体液	発熱、倦怠感、消化器症状、出血
オウム病	保菌鳥との接触、ふんなどの吸引	発熱、せき・たん、関節痛

人と動物の共生のために

市は、「人と動物との調和の取れた共生社会」の実現を目指し、飼い主への適正飼育の啓発や犬猫の殺処分を減らすための取り組みを行っています。4月に策定した「第3次動物愛護管理推進実施計画」に基づき、今後もワンヘルスの推進をはじめ、人も動物も暮らしやすいまちづくりを進めていきます。

動物愛護管理センターの新たな取り組み

●譲渡犬猫のトライアル制度

動物愛護管理センターの犬猫を譲渡する際、先住犬猫との相性や動物アレルギーに対する不安を解消するため、希望する人に一定期間、「慣らし飼育」(トライアル)をしてもらいます。トライアルを行うことで、譲渡後のトラブルを減らし、適正飼育や終生飼育につなげます。

東部動物愛護管理センター「あにまるぽーと」(東区蒲田五丁目)

●預かりボランティア制度

動物愛護管理センターの譲渡候補犬猫を、譲渡に向けて一般家庭での生活に慣らすため、センターの登録ボランティアが、一定期間預かる制度です。

詳細は、市ホームページ(「わんにゃんよかネット」で検索)に掲載しています。

◇　◇

記事に関する問い合わせは、生活衛生課(☎711・4273 F733・5588)へ。

ワンヘルスを考える催し

第21回アジア獣医師会連合大会

アジア獣医師会連合(FAVA)は、アジア・オセアニア地域23カ国・地域の獣医師会から成る組織です。2年ごとに開催されるFAVA大会が、11月11日㈮～13日㈰にヒルトン福岡シーホーク(中央区地行浜二丁目)で、「アジアからのワンヘルスアプローチ」をテーマに開催されます。

11月13日㈰の特別シンポジウムには、誰でも無料で参加可能です。世界および日本の獣医師会や医師会のワンヘルスへの取り組みのほか、高校生や市民団体の活動報告も行われます。

詳細は、ホームページ(「FAVA大会」で検索)でご確認ください。

スマホはこちらから

FUKUOKA ONE HEALTH

「ワンヘルス国際フォーラム」同時開催

ワンヘルス国際フォーラムが11月12日㈯・13日㈰、FAVA大会と同時開催されます。人獣共通感染症などに対し、各分野の研究者がワンヘルスの観点からの解決を目指して、研究成果等を世界に発信します。

参加は無料です(事前に登録している人が優先となります)。

詳細はホームページ(「福岡県ワンヘルス国際フォーラムFAVA」で検索)でご確認ください。

トークショーのゲストは俳優の坂上忍氏

登録はこちらから

HAPPY BOX ハッピーボックス

笑顔の輪を広げる

皆さんの「ちょっといい話」や「うれしかったこと」などを募集しています。

福岡が面白い

(西区　60代)

昨年埼玉県から移住してきました。福岡市は古くから海外との交易で栄え、その名残が街のあちらこちらに残っています。市民大学で受講している福岡歴史観光の勉強に夢中です。65歳にして新しいものを見つけ、楽しんでいます。

マスクの中は見えないけど

(中央区　50代)

受付で働いています。いつも無言で立ち去るお客さまが、小さな声で「ありがとう」と言ってくれました。うれしかったです。

住所・氏名・年齢を記入の上、はがきか封書、またはメール(✉shiseidayorioubo@city.fukuoka.lg.jp)で広報課「ハッピーボックス」係(〒810-8620住所不要)へ。※氏名は掲載しません。問い合わせは、広報課(☎711-4016F732-1358)へ。

ソラン(11歳)と私(中央区 30代)

路上違反広告物の掲出禁止について　張り紙(札)や立て看板等を、許可なく路上の電柱や街路樹等に取り付けることは禁止されています。美しい街並みづくりや歩行者等の安全のためにルールを守りましょう。問都市景観室 ☎711-4395 F733-5590

令和5年度

保育施設等の利用受け付け開始

1次締め切り＝12月5日(月)まで

来年度の保育施設等(※)利用申し込みを、10月24日(月)から開始します。

※保育施設等とは、保育所(園)、認定こども園(保育機能部分)、家庭的保育事業、小規模保育事業、事業所内保育事業、居宅訪問型保育事業のこと。

詳細は、10月24日以降に各保育施設等と各区子育て支援課、情報プラザ(市役所1階)、さいとぴあ(西区西都二丁目)で配布する「令和5年度福岡市保育施設等利用のご案内」でご確認ください。市ホームページ(「福岡市 保育施設等利用案内」で検索)にも掲載しています。

必ず、希望する保育施設等を事前に見学し、面談および重要事項説明を受けた上でお申し込みください。詳しくは、各施設に問い合わせを。

●締め切り日

▽1次＝12月5日(月)
▽2次＝来年2月3日(金)
▽3次(最終)＝来年3月1日(水)

●利用申し込み

「教育・保育給付認定申請書兼保育施設等利用申込書」に記入の上、必要書類を添えて、1次受け付け分は第1希望の保育施設等に、2次と3次は第1希望の保育施設等がある区の子育て支援課に提出してください。

【問い合わせ先】
各区子育て支援課

区	電話	ファクス
東	645-1068	631-1511
博多	419-1080	402-2703
中央	718-1101	771-4955
南	559-5123	559-5149
城南	833-4103	822-2133
早良	833-4354	831-5723
西	895-7065	881-5874

拉致問題を考える講演会

拉致問題は、わが国の主権および国民の生命と安全に関わる重大な問題です。政府が認定した17人の拉致被害者のほかにも、拉致の可能性を排除できない人が9月末時点で871人存在し、中には福岡市の人も含まれます(警察庁発表)。

拉致問題の解決には、一人一人が関心を持ち、世論を盛り上げていくことが大切です。

北朝鮮人権侵害問題啓発講演会

拉致被害者家族のビデオメッセージの上映と、拉致被害者である蓮池薫さんの講演「夢と絆を求めて～翻弄(ほんろう)された運命のなかで～」を行います。※手話通訳要約筆記あり。

講師の蓮池薫さん

期11月12日(土)午後2時～4時
所東市民センター なみきホール(東区千早四丁目)定300人(抽選)料無料申往復はがきに参加者全員の住所・氏名(ふりがな)・電話番号を書いて、10月31日(必着)までに人権推進課(〒810-8620住所不要)へ。※1通2人まで応募可能です。市ホームページ(「福岡市拉致問題」で検索)でも受け付けます。

当選者には、11月9日(水)までに返信はがきで通知します。

また、希望者に、講演の録画をオンラインで視聴できる配信用URLをお知らせします。希望する人は、はがきに「配信希望」と記入して同課に申し込みを。

スマホはこちらから

■問い合わせ先／人権推進課☎711・4338F733・5863

福岡市博物館
Fukuoka City Museum

新収蔵品展

ふくおかの歴史とくらし

期10月25日(火)～来年1月15日(日)午前9時半～午後5時半(入館は5時まで)所市博物館(早良区百道浜三丁目)2階企画展示室料一般200円、高大生150円、中学生以下と市内に住む65歳以上は無料休月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始(12月28日～1月4日)

市博物館は、皆さんからの寄贈・寄託を通して、これまで考古・歴史・美術・民俗の各分野にわたる18万件以上の資料を収集してきました。

もの言わぬ資料から情報を引き出し、収蔵品目録を作成した後、貴重な資料として、毎年一般に公開しています。

●四つのテーマで資料を紹介

本展では、令和元年度に寄贈・寄託された3793件の資料のうち、厳選した約80件を展示します。美しさや技術に「見入る」、神仏に「祈る」、過去の出来事や人を「想う」、過去の文化や人を「知る」という四つの視点で、「ふくおかの歴史とくらし」を紹介します。

桑原鳳井「遊鯉図」(江戸時代後期)

◇　◇　◇

絵画や工芸品などの高価なものだけでなく、帽子や小学校の卒業証書など、身の周りにあるものも価値を持った大切な資料です。市博物館の資料収集活動に、ぜひご協力ください。

■問い合わせ先／市博物館☎845・5011F845・5019

大日本帝国海軍で使用された帽子

FUKUOKA 2022 Fina WORLD CHAMPIONSHIPS

世界水泳だより

VOL.11 大会ボランティア追加募集

世界水泳選手権福岡大会および世界マスターズ水泳選手権九州大会の日程変更に伴い、一緒に大会を盛り上げてくれるボランティアの追加募集を行っています。たくさんの応募をお待ちしています。

過去の大会のボランティア

●大会日程

▷世界水泳福岡大会＝来年7月14日(金)～30日(日)▷世界マスターズ水泳九州大会＝来年8月2日(水)～11日(金・祝)

●ボランティア活動日

来年7月7日(金)～8月11日(金・祝)のうち、原則4日以上

●活動内容

▷会場案内・誘導▷競技運営サポート▷メディア対応サポート▷輸送・交通案内サポート　など

シーライ(左)とシャーニー

●対象

来年4月1日時点で満15歳以上(中学生は除く)

●募集について

申し込み期限は、11月30日(水)です。申し込み方法など詳しくは、ホームページ(「世界水泳福岡ボランティア」で検索)でご確認ください。

スマホはこちらから

■問い合わせ先／世界水泳選手権ボランティア事務局
☎716-7104(平日午前9時半～午後5時半)F716-7143

福岡のスポーツチームを応援しよう!

10月後半のアビスパ福岡のホームゲームは、10月29日(土)午後3時 柏レイソル戦です。
所ベスト電器スタジアム(博多区東平尾公園二丁目)